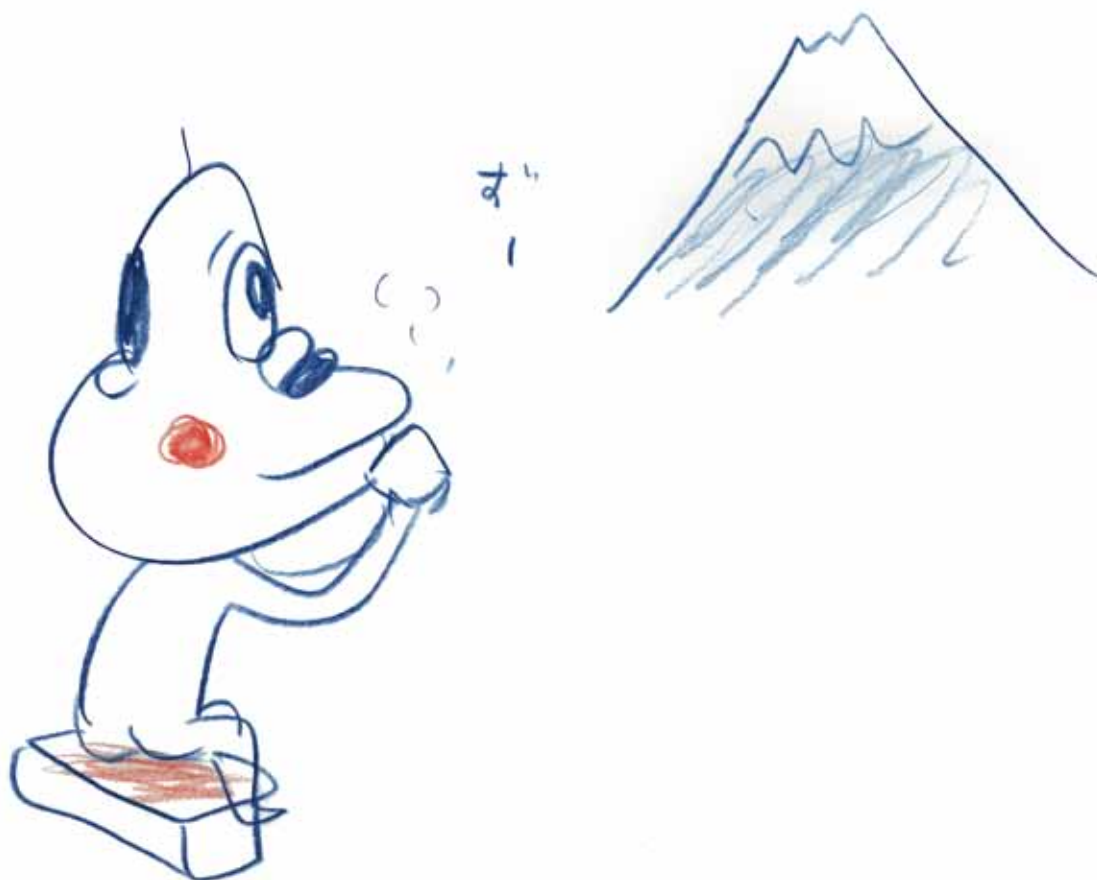


↑
い3い3や35。





しりあがり寿の「いろいろやるら。」



静岡市出身の漫画家しりあがり寿による通年の展覧会イベント。

「しりあがり寿 歴史資料館(笑)」と題し、学生時代からサラリーマン生活を経て現在の漫画家に至るまでを資料館スタイルで紹介。また、「しりあがり寿 大政奉還」を駿府城内で再現する。関連イベントとして、一般公募によるアートコンペやトークショー等、「いろいろやるら。」をタイトルに掲げ、1年をかけて市内の様々な場所でイベントを開催予定。静岡市の観光とあわせてお楽しみください。

会場: 静岡市クリエイター支援センター(CCC)、東御門・巽櫓、静岡市旧マッケンジー邸
主催: 静岡市クリエイター支援センター(CCC)
共催: Bnest静岡市産学交流センター、東御門・巽櫓指定管理者: 静岡ビル保善(株)、静岡市

□その1「しりあがり寿 歴史資料館(笑)」

内容: しりあがり寿氏の人生を資料館スタイルで紹介する展覧会
会期: 2011年5月9日(月)～2012年3月24日(土)(通年)
時間: 10:00～20:30(日・祝休)
会場: CCC2F(静岡市葵区追手町4-16)

□その2「しりあがり寿 大政奉還」

内容: 歴史的イベント大政奉還を駿府城内で再現したインスタレーション
会期: 2011年5月10日(火)～6月10日(金)(休館日/月曜日)
時間: 9:00～16:30(入場は16:00まで)
会場: 駿府城二ノ丸 東御門・巽櫓(静岡市葵区駿府公園1-1)
観覧料金: 大人200(160)円、小人50(40)円※()内は30名以上の団体割引料金

□その3「しりあがり寿 オヤジの肖像」

内容: 国登録文化財旧マッケンジー邸で開催されるしりあがり寿氏の絵画作品展
会期: 8月9日(火)～8月28日(日)(休館日/月曜日)
時間: 8:30～17:00
会場: 旧マッケンジー邸(静岡市駿河区高松2852番地)
入場料: 無料

□関連イベント(予定)

クリエイティブ・トークショー(秋頃予定/会場: Bnest静岡市産学交流センター)
一般公募作品展示(冬頃予定/会場: CCC)等を企画中
詳細は随時ウェブサイトにて掲載予定



□プロフィール: しりあがり寿(Kotobuki Shiriagari)

1958年静岡県生まれ。多摩美術大学(グラフィック専攻)卒業後、キリンビールに入社。サラリーマンと漫画家という2足のワラジを履きながら、作品を発表し続ける。1994年に会社を退職し、専業漫画家となる。2000年『時事おやじ 2000』(アスペクト)、『ゆるゆるオヤジ』(文芸春秋)にて、第46回文芸春秋賞を受賞。2001年『弥次喜多 in DEEP』(エンターブレイン)で、第5回手塚治虫「マンガ優秀賞」を受賞。2004年原作『真夜中の弥次さん喜多さん』が映画化。2006年、「漫画界のカンヌ」と呼ばれるヨーロッパ最大規模のコミック国際展、フランスの「アンダーレムコミックフェスティバル」で招待作家として、日本人として初の個展を行った。現地会場となる伝統的な古城では、「名誉の階段」の踊り場で、大胆なLIVEペインティングを披露。

<http://www.saruhage.com/>

企画の詳細情報はCCCのHPよりご覧下さい。

<http://www.c-c-c.or.jp/>

最新情報はCCCのブログとTwitterよりご覧下さい。

ブログ: <http://ccc.eshizuoka.jp/>

Twitter: <http://twitter.com/CCCshizuoka>

■お問い合わせ

静岡市クリエイター支援センター(CCC) 〒420-0853 静岡市葵区追手町4番16号

tel: 054-205-4750 email: info@c-c-c.or.jp

website: www.c-c-c.or.jp/



the center
for creative
communications

静岡市クリエイター支援センター CCC(The Center for Creative Communications)
〒420-0853 静岡市葵区追手町4番16号 tel: 054-205-4750 e-mail: info@c-c-c.or.jp website: <http://www.c-c-c.or.jp/>